

学校名 川口市立南中学校
所在地 埼玉県川口市舟戸町2番3号
電話 048-222-3540

1 本校の概要

(1) 本校は創立72年、19クラス697名の生徒が在籍している。『心を磨く 身体を磨く 智性を磨く』の校訓のもと、『優しく 強く 賢く』を教育目標、『友に優しい心もち 我に厳しい南中生』をキャッチフレーズに、勉強や部活動を通して生徒ひとりひとりの成長、変容を目指し日々の教育活動に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書習慣の推進と学校図書館の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ取組

- ・授業前の10分間、各クラスに於いて朝読書を実施している。毎回、表に記入し、読書量やどれだけ集中して読めたかが把握できるようになっている。

イ 学校司書を活用した取り組み

- ・今年度から学校図書館司書が配置されている。週に2日程度の勤務であるが、計画的に図書室の整備を進められるようになった。また、1年生の職場体験事業（夢わーく）での調べ学習で利用する本や、2年生の国語授業で利用する本を揃えるため、学校図書館司書が窓口となり、中央図書館の団体貸出を活用することができた。

ウ 学校図書館等の環境整備の工夫

- ・司書教諭や担当教諭だけではなかなか着手できなかった学校図書館の環境整備を一気に進めることができた。古くなった本を廃棄して学校図書館内をすっきりと見えるように、また棚の本を見やすく探しやすいよう配架の工夫をした。
- ・書棚の古くなった掲示を新しくカラフルにし、視覚的にも親しみやすい図書室を目指した。



- ・季節のおススメの本コーナーを設置し、新刊の紹介やアピールをし、また、季節やイベントごとの飾り付けも行い、生徒に興味を持ってもらえるようにしている。



エ 地域との連携

- ・図書委員が、小中連携の特性を活かし連携校である舟戸小学校へ紙芝居の読み聞かせに行っている。生徒たちは、真剣な表情で聞いてくれることに喜びを感じ、本を通して小学生と触れあう貴重な機会となっている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 朝読書や読み聞かせ、調べ学習等を通して、学校生活の中で本を手にする時間を作ることができた。特に朝読書は、一日の最初に集中する時間を持つことで、スムーズに授業に入りやすくなった。
- イ 学校図書館の装飾を整えたことで、普段は手に取らない本にも興味を持つ生徒が増えた。

(2) 課題

- ア 本の配架に工夫をして、生徒が調べ学習をしやすい環境、本にもっと興味を持ってもらえるような環境をつくっていく必要がある。
- イ 季節の飾り付け等も積極的に行い、生徒に興味を持ってもらい、来館者数、図書貸出数をさらに増やしていく。